

介護支援専門員が高齢心不全のケアプラン作成時に必要となる ICF 項目の選定

研究分担者：塩田繁人（広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門・作業療法士）

研究協力者：落久保裕之（広島県介護支援専門員協会・会長）

望月マリ子（広島県介護支援専門員協会・副会長）

後藤直哉（広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門・作業療法士）

研究要旨：循環器病に関する ICF を用いた医療・介護共通の評価手法の確立することを目的に、広島県内の介護支援専門員を対象に心不全高齢者のケアプラン作成に必要な ICF 項目と医療介護連携に必要な要素についてアンケート調査を実施した。

広島県介護支援専門員協会に所属する介護支援専門員 695 名のうち、520 例から回答を得た（回収率：74.8%）。心不全高齢者のケアプランを作成する上で必要となる ICF 項目は心身機能 18 項目、身体構造 1 項目、活動と参加 21 項目、環境因子 9 項目、合計 49 項目が選定された。医療介護連携に必要な要素として、①関係機関との情報共有、②緊急時の対応、③医療と介護の連携システム、④本人と家族の生活に対する思いと不安の相談支援、⑤栄養・運動・血圧等の管理、⑥体調悪化時の受診や入院の目安を必要とされていることが明らかとなった。

A. 研究目的

2019 年 12 月に『循環器病対策基本法』が施行となり、循環器病における関連機関の連携協力体制の整備や情報の収集提供体制の整備が求められている。特に、心不全は高齢者が多く、QOL 維持と再発予防には、医療だけでなく生活習慣に関する情報共有が重要であり、医療と介護共通の評価手法の開発が喫緊の課題となっている。『高齢心不全患者の治療に関するステートメント（日本心不全学会、2017 年）』では、心不全患者の包括的な生活機能評価において ICF の活用を推奨していることから、医療・介護の共通言語として ICF に準じた医療・介護共通の評価を開発することが妥当である。これまでに我々は、心不全に専門知識を有する医療専門職として、心臓リハビリテーション指導士を対象とした調査において高齢心不全の生活機能評価に必要な ICF 評価 60 項目を明らかにした（塩田ら、2020）。

しかしながら、医療介護連携の実現には介護支援専門員の視点から、高齢心不全を持つ利用者のケアプラン作成に必要なと思われる ICF コードを明らかにし、医療と介護の共通項目を含めた評価手法を開発する必要がある。

本研究の目的は、介護支援専門員を対象に心不全を持つ高齢者のケアプラン作成時に必要となる ICF コードおよび医療介護連携に必要な要素を明らかにし、介護支援専門員の基礎職種による差異について検証することである。

B. 研究方法

1. 対象

対象は、広島県介護支援専門員協会に所属する介護支援専門員のうち、2020 年 8 月～12 月に実施した、①介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ、②主任介護支援専門員研修、③主任介護支援専門員更新研究に参加したものを対象とした。対

象者のリクルートおよび研究の説明については、広島県介護支援専門員協会が実施した。

2. 調査方法

調査方法：調査対象者に調査依頼文と調査用紙を配布し、研修会終了後に回収した。調査項目は①基本情報（基礎職種、経験年数）、②ケアプラン作成時に必要と思われる ICF 項目、③調査項目以外に必要なと思う情報、④医療介護連携に必要な要素の 4 項目とし、③④については自由記載とした。調査項目の選定においては、先行研究（塩田ら、2020）と同様に WHO の ICF チェックリストをベースとした心身機能 38 項目、身体構造 14 項目、活動と参加 53 項目、環境因子 31 項目の合計 136 項目とした。回答者の 50%以上から「必要である」と返答があった ICF 項目を抽出した。

3. 統計学的解析

各調査項目について単純集計を実施した。医療職と福祉・介護職との違いについて、 χ^2 検定を用いて比較・検討した。解析には SPSS vol 23.0 を用い、有意水準 0.05 とした。さらに、自由回答については、テキストマイニングソフト KH coder を用いて、頻出語を算出し、共起ネットワークを作成・分析した。

（倫理面への配慮）

本調査の実施にあたり、広島大学疫学研究倫理審査委員会の承認を得た（承認番号：E-2217）。また、調査対象者には調査依頼文に個人情報の取り扱いおよび調査に参加しない場合にもなんら不利益が生じないことを明記し、調査に回答し返送することによって調査への同意を得られたとすることを明記した。

C. 研究結果

研究対象者は合計 695 例、有効回答 520 例（回答率：74.8%）であった。回答者の基礎職種は介護支援専門員が 348 例（63.0%）と最も多く、社会福祉士 96 例（17.4%）、看護師 38 例（6.9%）の順に多かった。心不全高齢者のケアプラン作

成に「必要である」と答えた ICF 項目は心身機能 18 項目、身体構造 1 項目、活動と参加 21 項目、環境因子 9 項目、合計 49 項目であった（表 2～3）。医療職と福祉・介護職の ICF 項目を比較した結果、心身機能 21 項目、身体構造 8 項目、活動と参加 17 項目、環境因子 1 項目において、医療職の方が福祉・介護職よりも「必要である」と回答した割合が有意に高かった。テキストマイニングにより頻出語について共起ネットワークを作成した結果、9 つのグループに分類された（表 5、図 1）。医療介護連携に必要な要素として、①関係機関との情報共有、②緊急時の対応、③医療と介護の連携システム、④本人と家族の生活に対する思いと不安の相談支援、⑤栄養・運動・血圧等の管理、⑥体調悪化時の受診や入院の目安を必要としていることが明らかとなった。

D. 考察

本調査において、心不全高齢者のケアプランを作成する上で必要となる ICF 項目は心身機能 18 項目、身体構造 1 項目、活動と参加 21 項目、環境因子 9 項目、合計 49 項目が選定された。我々が実施した心臓リハビリテーション指導士を対象とした同様の調査結果とも概ね一致しており、医療介護連携に必要な ICF 項目が明らかになったと考える。

また、調査項目で用いた ICF 項目以外に必要な情報として生活習慣や価値観、生活歴などの個人因子が重要視されていることが明らかとなった。さらに、医療介護連携に必要な要素として、①関係機関との情報共有、②緊急時の対応、③医療と介護の連携システム、④本人と家族の生活に対する思いと不安の相談支援、⑤栄養・運動・血圧等の管理、⑥体調悪化時の受診や入院の目安を必要とされている。そこで、ICF を効果的に医療介護連携の共通言語として活用するためには、生活機能や環境因子の情報だけでなく個人因子や緊急時や体調悪化時の目安・対応などの情報も盛り込むことが重要と考える。

医療職と福祉・介護職との比較の結果、ケアプラン作成時に必要と考える ICF 項目は心身機能 21 項目、身体構造 8 項目、活動と参加 17 項目、環境因子 1 項目において、医療職の方が福祉・介護職よりも「必要である」と回答した割合が有意に高かった。このことから、福祉・介護職は心身機能や身体構造といった医学的情報について重要視していない傾向が考えられる。本調査における福祉・介護職の大多数は介護福祉士と社会福祉士であり、全国的にも介護支援専門員の約 8 割が介護福祉士であると報告されている。介護福祉士や社会福祉士は教育課程において医学や疾患に関するカリキュラムが少ないことが指摘されている。医療から介護に情報提供する場合、介護支援専門員の基礎職種に合わせて医学的情報を噛み砕いて申し送る必要があると同時に、福祉・介護職への心不全の再発予防や疾病管理に関する教育が必要と考える。

今後は、本調査で抽出された ICF 項目をもとに、循環器病に関する医療介護共通の評価手法を確立し、実測データにおいて妥当性と有効性を検証する予定である。

E. 結論

本調査より、介護支援専門員が心不全高齢者のケアプラン作成に必要と考える ICF 項目は心身機能 18 項目、身体構造 1 項目、活動と参加 21 項目、環境因子 9 項目、合計 49 項目であることが明らかとなった。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

学会発表

- 1) 塩田繁人, 木村浩彰. 循環器病患者の臨床における ICF を活用した医療・介護共通の生活機能評価. 第 4 回日本リハビリテーション医学会秋季大会シンポジウム, 神戸, 2020.11.21.

- 2) 日高貴之, 塩田繁人, 木村浩之. 国際生活機能分類 (ICF) モデルによる患者の包括的評価の可能性. 第 84 回日本循環器学会学術集会シンポジウム, 京都, 2020.7.31 京都.

H. 知的財産権の出願・登録状況

特になし

表 1：回答者の基礎職種の内訳（重複あり）

基礎職種	人数	割合(%)
薬剤師	1	0.2
保健師	14	2.5
看護師	39	7.0
准看護師	12	2.2
理学療法士	5	0.9
作業療法士	2	0.4
社会福祉士	96	17.2
介護福祉士	348	62.5
歯科衛生士	6	1.1
管理栄養士	11	2.0
精神保健福祉士	5	0.9
その他(柔道整復士・ヘルパー1級)	2	0.4
未記載	16	2.9
合計	557	100.0

表 2：心身機能の結果

ICF 項目	全体	医療職	介護・福祉職	p
b110 意識機能	55.2%	69.0%	52.8%	0.025
b114 見当識機能	55.4%	66.7%	53.5%	
b130 活力と欲動の機能	56.2%	65.5%	54.2%	
b134 知的機能	51.7%	67.8%	47.7%	0.000
b164 高次認知機能	50.2%	67.8%	47.2%	0.007
b280 痛みの機能	73.1%	78.2%	72.4%	
b410 心機能	78.1%	90.8%	75.1%	0.001
b415 血管の機能	56.5%	74.7%	52.8%	0.000
b420 血圧の機能	73.8%	89.7%	70.3%	0.000
b440 呼吸機能	68.3%	81.6%	66.2%	0.028
b455 運動耐容能	73.1%	86.2%	71.0%	0.030
b460 心血管系と呼吸器系に関連した機能	76.2%	86.2%	74.6%	
b525 排便機能	66.9%	80.5%	65.0%	
b530 体重維持機能	63.1%	79.3%	60.2%	0.006
b545 水分・ミネラル・電解質バランスの機能	56.3%	77.0%	52.0%	0.000
b620 排尿機能	81.5%	87.4%	80.8%	
b710 関節の可動性の機能	56.5%	58.6%	56.4%	
b730 筋力の機能	56.7%	65.5%	54.9%	
s410 心臓の構造	54.2%	67.8%	51.3%	0.007

表 3 : 活動と参加の結果

ICF 項目	全体	医療職	介護・福祉職	p
d177 意思決定	70.0%	80.5%	68.8%	
d230 日課の遂行	60.4%	73.6%	57.8%	0.015
d240 ストレス対処	55.2%	70.1%	51.8%	0.002
d310 話し言葉の理解	60.6%	72.4%	58.8%	
d330 話すこと	54.2%	63.2%	52.8%	
d350 会話	63.8%	71.3%	62.8%	
d420 移乗	58.3%	65.5%	57.1%	
d450 歩行	86.3%	86.2%	86.3%	
d510 自分の身体を洗うこと	64.4%	70.1%	63.3%	
d520 身体各部の手入れ	51.3%	54.0%	50.6%	
d530 排泄	77.9%	82.8%	77.2%	
d540 更衣	62.9%	66.7%	61.9%	
d550 食べること	81.9%	86.2%	80.8%	
d560 飲むこと	77.5%	78.2%	77.0%	
d570 健康に注意すること	76.5%	85.1%	74.6%	0.034
d620 物品とサービスの入手	53.5%	62.1%	52.3%	
d630 調理	63.8%	70.1%	62.8%	
d640 調理以外の家事	62.3%	64.4%	62.1%	
d710 基本的な対人関係	62.7%	73.6%	61.2%	
d760 家族関係	74.8%	81.6%	73.6%	
d920 余暇活動	50.4%	52.9%	50.1%	

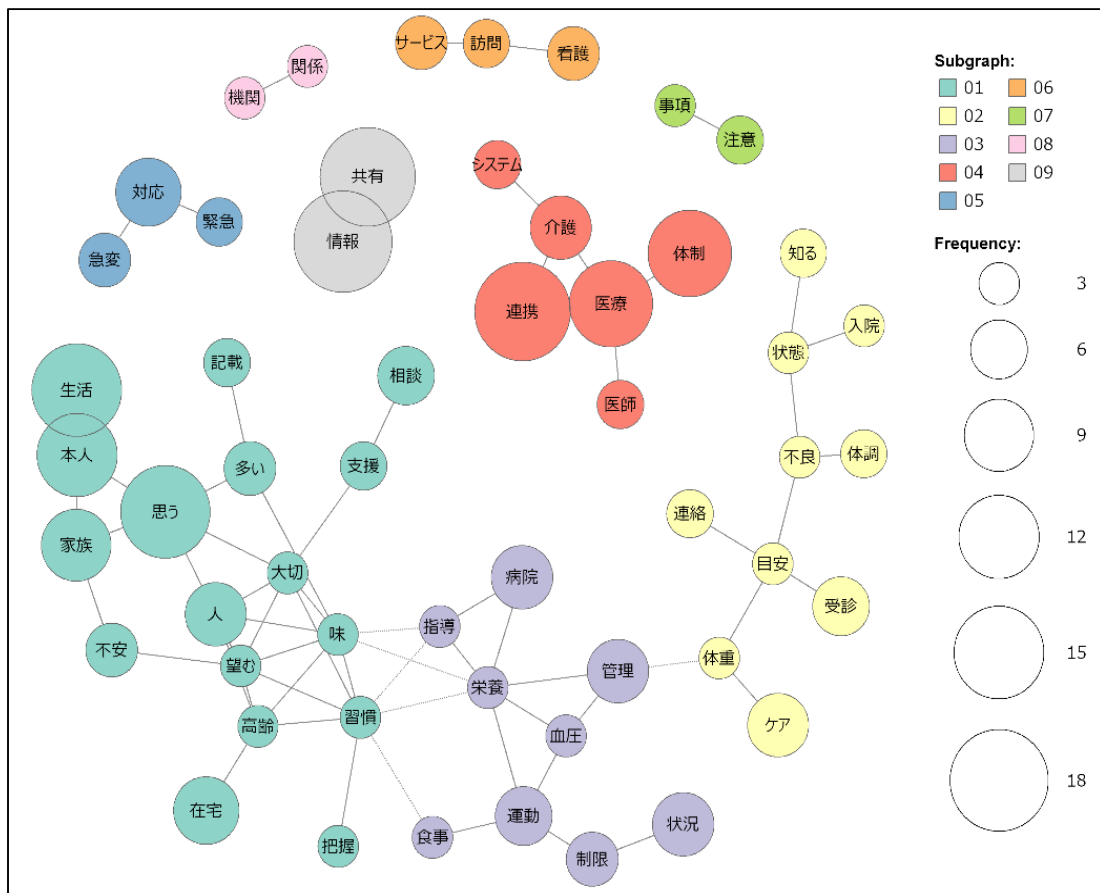
表 4 : 環境因子の結果

ICF 項目	全体	医療職	介護・福祉職	p
e310 家族	89.8%	89.7%	90.2%	
e315 親族	66.7%	66.7%	67.1%	
e320 友人	66.5%	66.7%	66.7%	
e325 知人・仲間・同僚・隣人・コミュニティの 成員	61.3%	66.7%	61.2%	
e340 対人サービス提供者	53.3%	51.7%	53.7%	
e355 保健の専門職	58.7%	64.4%	57.1%	
e410 家族の態度	73.7%	74.7%	73.9%	
e575 一般的な社会的支援サービス・制度・政 策	59.8%	63.2%	60.0%	
e580 保健サービス・制度・政策	58.5%	58.6%	59.2%	

表 5：医療介護連携に必要な要素 頻出語（3 回以上を抽出）

情報	18	状況	7	システム	4	把握	3
医療	13	病院	7	医師	4	理解	3
共有	17	介護	7	体調	4	栄養	3
連携	17	管理	7	リハビリ	4	機関	3
生活	15	運動	6	記載	4	血圧	3
体制	13	受診	6	支援	4	高齢	3
本人	12	相談	6	注意	4	事項	3
家族	9	サービス	5	訪問	4	習慣	3
主治医	8	看護	5	連絡	4	状態	3
心不全	8	急変	5	関係	3	体重	3
在宅	8	制限	5	指導	3	日常	3
対応	8	不安	5	食事	3	不良	3
ケア	7	緊急	4	入院	3	目安	3

図 1：医療介護連携に必要な要素 共起ネットワーク



「循環器病患者における国際生活機能分類を用いた医療・介護共通の
評価手法の開発に向けた調査研究」

広島大学病院
リハビリテーション科教授・心不全センター副センター長 木村浩彰

アンケート調査へのご協力依頼

【調査の趣旨】

○本調査は、広島県内の心不全患者の再入院の予防とQOL向上を目的に、ICFを活用した医療介護連携体制を構築するため、広島県内の介護支援専門員を対象に、心不全を持つ高齢者のケアプランを作成する上で必要となるICFコードを明らかとすることを目的としています。

○本研究の結果によって高齢心不全患者の効果的効率的な医療介護連携の推進を目指しています。

【ご回答いただくに当たって】

○施設の介護支援専門員の方、一人につき一つの調査票に回答をお願いいたします。

○回収状況を確認するため、質問票には番号が付してありますが、回答がない場合でも一切の不利益はございません。

○誠に勝手ながら、本調査に回答頂くことによって、本研究への協力に対する同意とさせていただきます。

○ご多忙のところ誠に恐縮ですが、質問票の項目に回答に?を記入、自由記載に記入した上で、ご提出をお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：広島大学病院リハビリテーション科 木村浩彰
広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門 塩田繁人
連絡先：Tel 082-257-5566、E-mail：sshiota@hiroshima-u.ac.jp
受付時間9:00-17:30（月曜～金曜）

研究の参加に同意いただける場合は?をお願いします。

回答をもって研究の参加に同意します

回答者の基本情報

1. 基礎職種（当てはまる項目を選んで?を入れてください）

- | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 医師 | <input type="checkbox"/> 歯科医師 | <input type="checkbox"/> 薬剤師 |
| <input type="checkbox"/> 保健師 | <input type="checkbox"/> 助産師 | <input type="checkbox"/> 看護師 |
| <input type="checkbox"/> 准看護師 | <input type="checkbox"/> 理学療法士 | <input type="checkbox"/> 作業療法士 |
| <input type="checkbox"/> 言語聴覚士 | <input type="checkbox"/> 社会福祉士 | <input type="checkbox"/> 介護福祉士 |
| <input type="checkbox"/> 視能訓練士 | <input type="checkbox"/> 技師装具士 | <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 |
| <input type="checkbox"/> はり師 | <input type="checkbox"/> きゆう師 | <input type="checkbox"/> 柔道整復師 |
| <input type="checkbox"/> あん摩・マッサージ指圧師 | <input type="checkbox"/> 栄養士(管理栄養士) | |
| <input type="checkbox"/> 精神保健福祉士 | | |

2. 回答者の介護支援専門員としての経験年数

()年目

3. 主任介護支援専門員の資格の有無

有り 無し

4. 調査結果の送付希望の有無

調査結果の送付を（ 希望する ・ 希望しない ）

5. 希望される方はメールアドレスを記載ください

()

心不全を持つ高齢者のケアプランを作成する上で重要と思われる項目について、□に?を記入してください

心身機能

		コード	項目(第2分類)	定義
b1	精神機能	<input type="checkbox"/>	b110 意識機能	周囲への意識性, 明瞭性の状態に関する全般的精神機能であり, 覚醒状態の清明度と連続性を含む。
		<input type="checkbox"/>	b114 見当識機能	自己, 他者, 時間, 周囲環境との関係を知り確かめる全般的精神機能。
		<input type="checkbox"/>	b117 知的機能	さまざまな精神機能を理解し, 組み立てて統合するために必要な全般的精神機能で, すべての認知機能と, その生涯にわたる発達を含む。
		<input type="checkbox"/>	b126 気質と人格の機能	種々の状況に対してその人奥優の手法で反応するような, 個々人のもつ生来の気質に関する全般的精神機能である。他人と区別するような一連の精神的な特徴を含む。
		<input type="checkbox"/>	b130 活力と欲動の機能	個別的なニーズと全体的な目標を首尾一貫して達成させるような, 生理的および心理的機序としての全般的精神機能。
		<input type="checkbox"/>	b134 睡眠機能	身体と精神を身近な環境から, 周期的, 可逆的かつ選択的に解放する全般的精神機能で, 特徴的な生理的変化を伴う。
		<input type="checkbox"/>	b140 注意機能	所定の時間, 外的刺激や内的経験に集中する個別的な精神機能。
		<input type="checkbox"/>	b144 記憶機能	情報を登録し, 貯蔵し, 必要に応じて再生することに関する個別的な精神機能。
		<input type="checkbox"/>	b152 情動機能	こころの過程における感情的要素に関連する個別的な精神機能。
		<input type="checkbox"/>	b164 高次認知機能	前頭葉に特に依存する個別的な精神機能であり, 意思決定, 抽象的思考, 計画の立案と実行, 精神的柔軟性, ある環境下でどのような行動が適切かを決定すること, などといった複雑な目標指向性行動を含む。しばしば実行機能とよばれる。
		<input type="checkbox"/>	b167 言語に関する精神機能	サイン(記号)やシンボル(象徴), その他の言語要素を認識し, 使用する個別的な精神機能。
<input type="checkbox"/>	b172 計算機能	数学的記号と演算過程の意味を理解し, 推論し, 操作する個別的な精神機能。		
b2	感覚機能と痛み	<input type="checkbox"/>	b210 視覚機能	光の存在を感じることに, 視覚刺激の形態, 大きさ, 姿, 色調を感じることに関する感覚機能。
		<input type="checkbox"/>	b230 聴覚機能	音の存在を感じることに, また音の発生部位, 音の高低, 音量, 音質の識別に関する感覚機能。
		<input type="checkbox"/>	b235 前庭機能	位置, バランス, 運動に関する内耳の感覚機能。
		<input type="checkbox"/>	b250 味覚	苦味, 甘味, 酸味, 塩味を感じる感覚機能。
		<input type="checkbox"/>	b280 痛みの感覚	身体部位の損傷やその可能性を示す, 不愉快な感覚。
b3	発音機能 音声と	<input type="checkbox"/>	b310 音声機能	喉頭を通る空気によって種々の音を産生する機能。
b4	心血管系・呼吸系の機能 免疫系・	<input type="checkbox"/>	b410 心機能	適切なあるいは必要とする血液量と血圧で, 全身に血液を供給する機能。
		<input type="checkbox"/>	b415 血管の機能	全身に血液を運搬する機能。
		<input type="checkbox"/>	b420 血圧の機能	動脈内の血液の圧力を維持する機能。
		<input type="checkbox"/>	b430 血液系の機能	造血機能, 酸素と代謝物質の運搬機能, および凝固機能。
		<input type="checkbox"/>	b435 免疫系の機能	異物(感染を含む)に対する特異的および非特異的免疫反応による生体防御に関する機能。
		<input type="checkbox"/>	b440 呼吸機能	肺に空気を吸い込み, 空気と血液間でガス交換を行い, 空気を吐き出す機能。
		<input type="checkbox"/>	b455 運動耐容能	身体運動負荷に耐えるために必要な, 呼吸や心血管系の能力に関する機能。
<input type="checkbox"/>	b460 心血管系と呼吸器系に関連した感覚	脈の脱落, 動悸, 息切れなどの感覚。		

b5	消化器系・内分泌系・代謝系・機能	<input type="checkbox"/>	b515	消化機能	胃腸管での食物の移動, 食物の分解と栄養素の吸収の機能。
		<input type="checkbox"/>	b525	排便機能	老廃物と未消化の食物を便として排出およびそれに関連する機能。
		<input type="checkbox"/>	b530	体重維持機能	適正な体重を維持する機能。発達期における体重の増加を含む。
		<input type="checkbox"/>	b545	水分・ミネラル・電解質バランスの機能	体内の水分・ミネラル・電解質の制御の機能。
		<input type="checkbox"/>	b555	内分泌腺機能	身体内のホルモンの産生と, そのレベルの制御の機能で, 周期的な変化を含む。
b6	生殖・排泄・機能	<input type="checkbox"/>	b620	排尿機能	膀胱から尿を排出する機能。
		<input type="checkbox"/>	b640	性機能	性活動に関連した精神的および身体的機能。刺激段階, 準備段階, オルガズム段階, 消退段階を含む。
b7	神経筋骨格と運動に関する機能	<input type="checkbox"/>	b710	関節の可動性の機能	関節の可動域と動きやすさの機能。
		<input type="checkbox"/>	b730	筋力の機能	1つの筋や筋群の収縮によって生み出される力に関する機能。
		<input type="checkbox"/>	b735	筋緊張の機能	安静時の筋の緊張, および他動的に筋を動かそうとした場合に生じる抵抗に関する機能
		<input type="checkbox"/>	b740	筋の持久性機能	筋が, 必要とされる間, 収縮を持続することに関する機能。
		<input type="checkbox"/>	b765	不随意運動の機能	非意図的, 無目的, あるいは半ば目的をもった, 筋や筋群の不随意的な収縮に関する機能

身体構造

		コード	項目(第2分類)	説明	
S1	神経系の構造	<input type="checkbox"/>	s110	脳の構造	
		<input type="checkbox"/>	s120	脊髄と関連部位の構造	
		<input type="checkbox"/>	s140	交感神経系の構造	
		<input type="checkbox"/>	s150	副交感神経系の構造	
S4	免疫系・呼吸系・心血管系の構造	<input type="checkbox"/>	s410	心血管系の構造	
		<input type="checkbox"/>	s430	呼吸器系の構造	
S6	泌尿生殖器系および関連した構造	<input type="checkbox"/>	s610	尿路系の構造	
		<input type="checkbox"/>	s630	生殖系の構造	
S7	運動に関連した構造	<input type="checkbox"/>	s710	頭頸部の構造	
		<input type="checkbox"/>	s720	肩部の構造	
		<input type="checkbox"/>	s730	上肢の構造	
		<input type="checkbox"/>	s740	骨盤部の構造	
		<input type="checkbox"/>	s750	下肢の構造	
		<input type="checkbox"/>	s760	体幹の構造	

心不全を持つ高齢者のケアプランを作成する上で重要と思われる項目について、□に印を記入してください

活動と参加

		コード	項目(第2分類)	定義
d1	学習と知識の応用	<input type="checkbox"/>	d110 注意して視ること	視覚刺激を経験するために、意図的に視覚を用いること。例えば、スポーツ行事や子どもが遊んでいるのを注視すること。
		<input type="checkbox"/>	d115 注意して聞くこと	聴覚刺激を経験するために、意図的に聴覚を用いること。例えば、ラジオ、音楽、講義を注意して聞くこと。
		<input type="checkbox"/>	d140 読むことの学習	書かれたもの(点字を含む)を流暢で正確に読む能力を発達させること。例えば、文字やアルファベットを認識すること。単語を正しい発音で発語すること。単語や句を理解すること。
		<input type="checkbox"/>	d145 書くことの学習	意味を伝えるために、音、単語、句を表す記号(点字を含む「シンボル」)を作る能力を発達させること。例えば、効果的に綴ること、正しい文法を用いること。
		<input type="checkbox"/>	d150 計算の学習	数を活用したり、単純もしくは複雑な数学的演算を行う能力を発達させること。例えば、加法や減法の数学的記号を用いること、問題に対し正しい数学的演算を適用すること。
		<input type="checkbox"/>	d155 技能の習得	技能の習得を開始し、遂行するために、統合された一連の行為や課題について、基本的あるいは複雑な能力を発達させること。例えば、道具を扱うこと、チェスなどのゲームで遊ぶこと。
		<input type="checkbox"/>	d175 問題解決	問題や状況の解決法を見出すことであり、問題の同定や分析、選択肢や解決法の展開、解決法から予期される効果の評価、選択した解決法の遂行によってなされる。例えば、2者間の論争を解決すること。
		<input type="checkbox"/>	d177 意思決定	選択肢の中からの選択、選択の実行、選択の効果の評価を行うこと。例えば、特定の品目を選んで、購入すること。なすべきいくつかの課題の中から1つの課題の遂行を決定したり、遂行すること。
d2	一般的な課題と要求	<input type="checkbox"/>	d210 単一課題の遂行	単一の課題を構成しているさまざまな精神的および身体的な要素に関連した、単純な行為または複雑で調整された行為を遂行すること。例えば、1つの課題への着手や、1つの課題のために必要な時間、空間、材料の調整。課題遂行のペースの決定。1つの課題の遂行、完成、維持。
		<input type="checkbox"/>	d220 複数課題の遂行	順次あるいは同時に行うべき、多数の統合され複雑な課題があり、それを構成するさまざまな要素としての、単純な行為または複雑で調整された行為を遂行すること。
		<input type="checkbox"/>	d230 日課の遂行	日々の手続きや義務に必要なことを、計画、管理、達成するために、単純な行為または複雑で調整された行為を遂行すること。例えば、1日を通してのさまざまな活動の時間を配分し、計画を立てること。
		<input type="checkbox"/>	d240 ストレスとその他の心理的 要求への対処	責任重大で、ストレス、動揺、危機を伴うような課題の遂行に際して、心理的要求をうまく管理し、統制するために求められる、単純な行為または複雑で調整された行為を遂行すること。例えば、交通渋滞の中で乗り物を運転すること。多数の子どもの世話をすること。
d3	コミュニケーション	<input type="checkbox"/>	d310 話し言葉の理解	話し言葉(音声言語)のメッセージに関して、字句通りの意味や言外の意味を理解すること。例えば、言明が事実を述べるものか、慣用表現かを理解すること。
		<input type="checkbox"/>	d315 非言語的メッセージの理解	ジェスチャー、シンボル、絵によって伝えられるメッセージに関して、字句通りの意味や言外の意味を理解すること。例えば、子どもが目をこするのを疲れているのだと理解したり、非常ベルが火事を意味していると理解すること。
		<input type="checkbox"/>	d330 話すこと	字句通りの意味や言外の意味をもつ、話し言葉(音声言語)によるメッセージとして、語、句、または文章を生み出すこと。例えば、話し言葉として事実を表現したり、物語を話すこと。
		<input type="checkbox"/>	d335 非言語的メッセージの表出	メッセージを伝えるために、ジェスチャー、シンボル、絵を用いること。例えば、賛成でないことを示すために頭を横に振ること。事実や複雑な概念を伝えるために絵や図を描くこと。
		<input type="checkbox"/>	d350 会話	話し言葉(音声言語)、書き言葉、記号、その他の方法の言語を用いて行われる、考えやアイデアの交換を開始し、持続し、終結すること。公的場面や日常生活の場面で、知り合いまたはよく知らない人と、1人または複数の人とで行われる。

d4	運動・移動	<input type="checkbox"/>	d420	乗り移り(移乗)	姿勢を変えずにベンチの上で横に移動する時や、ベッドから椅子への移動の時のように、ある面から他の面へと移動すること。
		<input type="checkbox"/>	d430	持ち上げることと運ぶこと	カップを持ち上げたり、子どもをある部屋から別の部屋へ運ぶ時のように、物を持ち上げること、ある場所から別の場所へと物を持っていくこと。
		<input type="checkbox"/>	d440	細かな手の使用	テーブルの上の硬貨を取り上げたり、ダイヤルや把手を回すのに必要な動きのように、手と手指を用いて、物を扱ったり、つまみあげたり、操作したり、放したりといった協調性のある行為を遂行すること。
		<input type="checkbox"/>	d450	歩行	常に片方の足が地面についた状態で、一步一步、足を動かすこと。例えば、散歩、ぶらぶら歩き、前後左右への歩行。
		<input type="checkbox"/>	d470	交通機関や手段の利用	移動のために、乗客として交通機関や手段を用いること。例えば、自動車、バス、人力車、ミニバス、動物、動物の力による乗り物、私的なあるいは公共のタクシー、バス、電車、路面電車、地下鉄、船や飛行機に乗ること。
		<input type="checkbox"/>	d475	運転や操作	乗り物もしくは乗り物を引く動物を操作して動かすこと、自分の意志に基づいて移動すること、また自動車、自転車、ボート、動物の引く乗り物といったあらゆる形式の交通手段を自由に使うこと。
d5	セルフケア	<input type="checkbox"/>	d510	自分の身体を洗うこと	清浄や乾燥のための適切な用具や手段を用い、水を使って、全身が身体の一部を洗って拭き乾かすこと。例えば、入浴すること、シャワーを浴びること、手や足、顔、髪を洗うこと、タオルで拭き乾かすこと。
		<input type="checkbox"/>	d520	身体各部の手入れ	肌や顔、歯、頭皮、爪、陰部などの身体部位に対して、洗って乾かすこと以上の手入れをすること。
		<input type="checkbox"/>	d530	排泄	排泄(生理、排尿、排便)を計画し、遂行するとともに、その後清潔にすること。
		<input type="checkbox"/>	d540	更衣	社会的状況と気候条件に合わせて、順序だった衣服と履き物の着脱を手際よく行うこと。例えば、シャツ、スカート、ブラウス、ズボン、下着、サリー、和服、タイツ、帽子、手袋、コート、靴、ブーツ、サンダル、スリッパなどの着脱と調節。
		<input type="checkbox"/>	d550	食べること	提供された食べ物を手際よく口に運び、文化的に許容される方法で食べること。例えば、食べ物を細かく切る、砕く、瓶や缶を開ける、はしやフォークなどを使う、食事をとる、会食をする、正餐をとること。
		<input type="checkbox"/>	d560	飲むこと	文化的に許容される方法で、飲み物の容器を取り、口に運び、飲むこと。飲み物を混ぜる、かきまぜる、注ぐ、瓶や缶を開ける、ストローを使って飲む、蛇口や泉などの流水から飲む、母乳を飲むこと。
		<input type="checkbox"/>	d570	健康に注意すること	身体的快適性や健康および身体的・精神的な安寧を確保すること。例えば、バランスのとれた食事をとること。適切なレベルの身体的活動を維持すること。適切な温度を保持すること。健康を害するものを避けること。コンドームの使用などによる安全な性生活を行うこと。予防接種を受けること。定期的な健康診断を受けること。
d6	家庭生活	<input type="checkbox"/>	d620	物品とサービスの入手	日々の生活に必要な全ての物品とサービスを選択し、入手し、運搬すること。例えば、食料、飲み物、衣服、清掃用具、燃料、家庭用品、用具、台所用品、調理用品、家庭用器具、道具を選択し、入手し、運搬し、貯蔵すること。公益サービスやその他の家庭生活を支援するサービスを入手すること。
		<input type="checkbox"/>	d630	調理	自分や他人のために、簡単あるいは手の込んだ食事を計画し、準備し、調理し、配膳すること。例えば、献立を立てること、飲食物を選択すること、食事の材料を入手すること、加熱して調理すること、冷たい飲食物を準備すること、食べ物を配膳することなどによって、それを行うこと。
		<input type="checkbox"/>	d640	調理以外の家事	家の掃除、衣服の洗濯、家庭用器具の使用、食料の貯蔵、ゴミ捨てによる家事の管理。例えば、床を掃く、モップがけ、カウンターや壁などの表面の洗浄。家庭ゴミを集め捨てること。部屋やクローゼット、引き出しの整頓。衣服を集めたり、洗濯、乾燥、たたむこと、アイロンかけ。靴磨き。ほうきやブラシ、掃除機の使用。洗濯機、乾燥機、アイロンなどの使用によって、それを行うこと。
		<input type="checkbox"/>	d660	他者への援助	家族や他人の学習、コミュニケーション、セルフケア、移動を、家の内外で援助したり、安寧を気遣うこと。

d7	対人関係	<input type="checkbox"/>	d710	基本的な対人関係	状況に見合った社会的に適切な方法で、人々と対人関係をもつこと。例えば、適切な思いやりや敬意を示すこと。他人の気持ちに適切に対応すること。
		<input type="checkbox"/>	d720	複雑な対人関係	状況に見合った社会的に適切な方法で、他者と対人関係を維持し調整すること。例えば、感情や衝動の制御、言語的あるいは身体的攻撃性の制御、社会的相互作用の中での自主的な行為、社会的ルールと慣習に従った行為によってそれを行うこと。
		<input type="checkbox"/>	d730	よく知らない人との関係	ある特定の理由があって、一時的によく知らない人と接触したり、遭遇すること。例えば、道を尋ねたり、物を買うこと。
		<input type="checkbox"/>	d740	公的な関係	公的な状況(雇用主、専門家、サービス提供者との関係)において、特定の関係をつくり保つこと。
		<input type="checkbox"/>	d750	非公式な社会的関係	他の人々との関係に加わること。例えば、同じコミュニティや居住区に住んでいる人々、同僚、友人、遊び仲間、類似した経歴や職業をもつ人々との一時的な関係。
		<input type="checkbox"/>	d760	家族関係	血族や親類関係をつくり保つこと。例えば、核家族、大家族、里子をもつ家族、養子をもつ家族、義理の家族。またいとこや法的後見人のような更に遠い関係。
		<input type="checkbox"/>	d770	親密な関係	個人間の親密な関係あるいは恋愛関係をつくり保つこと。例えば、夫と妻、恋人同士、性的パートナー同士との関係。
d8	主要な生活領域	<input type="checkbox"/>	d810	非公式な教育	家庭やその他の非制度的な環境での学習。例えば、親や家族から工芸やその他の技能を学ぶことや、家庭教育(ホームスクーリング)。
		<input type="checkbox"/>	d820	学校教育	学校へ入学し、学校に関連した責任や権利に関与し、初等・中等教育プログラムにおいて、課程や教科、その他のカリキュラムで要求されることを学ぶこと。例えば、学校に規則正しく通うこと。他の生徒と協調して学ぶことや、先生から指導を受けること。割り当てられた課題や学習課題を調整したり、勉強したり、成し遂げること。教育の別の段階へ進むこと。
		<input type="checkbox"/>	d830	高等教育	総合大学、単科大学、専門職教育機関における高等教育プログラムの活動に従事し、学位、卒業証書、修了証書、その他の認可に必要とされるカリキュラムのあらゆる側面を学ぶこと。例えば、学士や修士の課程を修了すること、医学などの専門職教育機関を修了すること。
		<input type="checkbox"/>	d850	報酬を伴う仕事	賃金を得て、被雇用者(常勤・非常勤を問わず)や自営業者として、職業、一般職、専門職、その他の雇用形態での労働に従事すること。例えば、職探し、就職、工作上必要な課題の遂行、要求されている時間通りの仕事への従事、他の労働者を監督すること、監督されること、個人またはグループで必要な仕事の遂行。
		<input type="checkbox"/>	d855	無報酬の仕事	賃金の支払われない労働に、常勤あるいは非常勤として従事すること。例えば、組織化された仕事の活動、工作上必要な課題の遂行。要求されている時間通りの仕事への従事。他の労働者を監督すること、監督されること。個人でおよびグループでの必要な仕事の遂行。例えば、ボランティア、奉仕労働、コミュニティや宗教団体への無報酬での労働、無報酬での家の周りの労働。
		<input type="checkbox"/>	d860	基本的な経済的取引	単純な経済取引のあらゆる形態に従事すること。例えば、食料を購入するための金銭の使用、物物交換、物品やサービスの交換、金銭を貯蓄すること。
		<input type="checkbox"/>	d870	経済的自給	現在および将来のニーズに対する経済的保障を確保するために、私的または公的な財産を管理していること。
d9	コミュニティライフ・社会生活・市民生活	<input type="checkbox"/>	d910	コミュニティライフ	コミュニティにおける社会生活のあらゆる面に関与すること。例えば、慈善団体、社会奉仕クラブ、専門職の社会的団体に関与すること。
		<input type="checkbox"/>	d920	レクリエーションとレジャー	あらゆる形態の遊び、レクリエーション、レジャー活動へ関与すること。例えば、非公式のまたは組織化された遊び、スポーツ、フィットネス、リラクゼーション、娯楽や気晴らし、美術館・博物館・映画・演劇へ行くこと、工芸や趣味に携わること、読書、楽器の演奏、観光、観光旅行、旅行。
		<input type="checkbox"/>	d930	宗教とスピリチュアリティ	自己実現のため、宗教的またはスピリチュアルな活動、組織化、儀礼に関与すること。意味や宗教的あるいはスピリチュアルな価値を発見すること。神的な力との結びつきを確立すること。例えば、教会、寺院、モスク、シナゴークへの出席。祈り。宗教的目的のための詠唱、精神的瞑想。
		<input type="checkbox"/>	d940	人権	国家的かつ国際的に認められ、人間であれば誰もが与えられる権利の享受。例えば、世界人権宣言(1948)や国連・障害者の機会均等化に関する標準規則(1993)によって認められた人権、自己決定や自律の権利、自分の運命を管理する権利の享受。
		<input type="checkbox"/>	d950	政治活動と市民権	市民として、社会的、政治的、統制的活動に関与すること。市民として、合法的地位を有し、その役割と関連した権利、保護、特権、義務を享受すること。例えば、選挙権や被選挙権、政治団体の結成の権利、市民権に伴う権利や自由(例えば、言論、結社、信教の自由。理由なき取り調べと差し押さえに対する保護。黙秘権や裁判を受ける権利。その他の法的権利や差別に対する保護)を享受すること、市民として法的立場を有すること。

心不全を持つ高齢者のケアプランを作成する上で重要と思われる項目について、□に印を記入してください

環境因子

		コード	項目(第2分類)	定義
e1	生産品と用具	<input type="checkbox"/>	e110 個人消費用の生産品や物資	身体に取り入れるために採集されたり、加工されたり、製造されたりした、天然あるいは人工の物体や物質。
		<input type="checkbox"/>	e115 日常生活における個人用の生産品と用具	日常生活において用いる装置、生産品、用具。改造や特別設計がなされたものや、使用する人の体内に装着したり、身に着けたり、身の回りで使い物を含む。(福祉用具など)
		<input type="checkbox"/>	e120 個人的な屋内外の移動と交通のための生産品と用具	屋内外を移動するために用いる装置、生産品、用具。改造や特別設計がなされたものや、使用する人の体内に装着したり、身につけたり、身の回りで使子ものを含む。
		<input type="checkbox"/>	e125 コミュニケーション用の生産品と用具	情報の伝達活動に用いる装置、生産品、用具。改造や特別設計がなされたものや、使用する人の体内に装着したり、身につけたり、身の回りで使うものを含む。
		<input type="checkbox"/>	e150 公共の建物の設計・建設用の生産品と用具	公共の利用のために計画・設計・建設された人工的な環境の建物内外を形作る生産品と用具。改造や特別設計がなされたものを含む。
		<input type="checkbox"/>	e155 私用の建物の設計・建設用の生産品と用具	私的な利用のために計画・設計・建設された人工的な環境の建物内外を形作る生産品と用具。改造や特別設計がなされたものを含む。
		<input type="checkbox"/>	e165 資産	経済的な交換価値のある生産品や事物。例えば、金銭、商品、資産、その他の貴重品で、個人が所有するか、あるいは使用权をもつもの。
e2	自然環境と人間がもたらした環境変化	<input type="checkbox"/>	e225 気候	気象上の特徴と現象。例えば、天候。
		<input type="checkbox"/>	e240 光	日光や人工照明(例:ろうそく、石油・灯油ランプ、火、電気)により、物を見えるようにする電磁放射線。これらは外界についての有益な情報を与えるが、時々かえって混乱させる情報を与えることもある。
		<input type="checkbox"/>	e250 音	聞こえる、あるいは聞こえうる現象。例えば、あらゆる音量・音色・音域での、叩きつけるような、鈴を鳴らすような、太鼓を叩くような、歌うような、口笛を吹くような、叫ぶような、蜂がブンブンという音。これらは外界についての有益な情報を与えるが、時々かえって混乱させる情報を与えることもある。
e3	支援と関係	<input type="checkbox"/>	e310 家族	血縁や婚姻、その他の文化的に家族と認知される関係にある人々。例えば、配偶者、パートナー、両親、兄弟姉妹、子、里親、養父母、祖父母。
		<input type="checkbox"/>	e315 親族	家族関係または婚姻を通じて関係をもつ人々、またその他の文化的に親族であると認知される関係にある人々。例えば、伯(叔)母、伯(叔)父、おい、めい。
		<input type="checkbox"/>	e320 友人	近しく継続的に関係をもつ人で、信頼と相互支持によって特徴づけられる。
		<input type="checkbox"/>	e325 知人・仲間・同僚・隣人・コミュニティの成員	職場や学校、娯楽、その他の生活場面において、知人や仲間、同僚、隣人、コミュニティの成員としてお互いによく知っている人々。これらの人は、年齢や性別、宗教的信条、民族などの人口統計的特徴を共有するか、共通の興味や利益を追求している。
		<input type="checkbox"/>	e330 権限をもつ立場にある人々	他人に代わって意思決定をする責任をもっている人々。また、社会での社会的、経済的、文化的、宗教的役割に基づいて、社会的に規定された影響力や権力をもつ人々。例えば、教師、雇用主、監督者、宗教指導者、代理の意思決定者、後見人、管財人。
		<input type="checkbox"/>	e340 対人サービス提供者	個人が日常生活や仕事、教育、その他の生活状況における実行状況を維持することを支援するのに必要なサービスを提供する人々。それらは公的または私的な資金によって、あるいはボランティアとして提供されるサービスである。例えば、家事と家の維持管理への支援の提供者、人的補助者、移動補助者、有料ヘルパー、乳母(ベビーシッター)、その他の主たる介護者として働く人々。
		<input type="checkbox"/>	e355 保健の専門職	保健制度の枠内で働いている、さまざまなサービスの提供者。例えば、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、義肢装具士、医療ソーシャルワーカー、その他の同様のサービス提供者。

e4	態度	<input type="checkbox"/>	e410	家族の態度	家族の成員が、本人(評価される人) やその他の事柄(例:社会的, 政治的, 経済的な問題)について、全般的あるいは特定の意見や信念で、個々の行動や行為に影響を及ぼすもの。
		<input type="checkbox"/>	e420	友人の態度	友人が、本人(評価される人)やその他の事柄(例:社会的, 政治的, 経済的な問題)について、全般的あるいは特定の意見や信念で、個々の行動や行為に影響を及ぼすもの。
		<input type="checkbox"/>	e440	対人サービス提供者の態度	対人サービスの提供者が、本人(評価される人)やその他の事柄(例:社会的, 政治的, 経済的な問題)について、全般的あるいは特定の意見や信念で、個々の行動や行為に影響を及ぼすもの。
		<input type="checkbox"/>	e450	保健の専門職者の態度	保健の専門職者が、本人(評価される人)やその他の事柄(例:社会的, 政治的, 経済的な問題)について、全般的あるいは特定の意見や信念で、個々の行動や行為に影響を及ぼすもの。
		<input type="checkbox"/>	e455	その他の専門職者の態度	保健関連の専門職者が、本人(評価される人)やその他の事柄(例:社会的, 政治的, 経済的な問題)について、全般的あるいは特定の意見や信念で、個々の行動や行為に影響を及ぼすもの。
		<input type="checkbox"/>	e460	社会的態度	ある文化的, 社会的な背景をもつ集団に属していたり、もっと細分化された文化的なその他の社会的なつながりのあるグループに属する人々が、社会的, 政治的, 経済的な問題に関して、全般的あるいは特定の意見や信念で、グループまたは個々の行動や行為に影響を及ぼすもの。
e5	サービス・制度・政策	<input type="checkbox"/>	e525	住宅供給サービス・制度・政策	人々に避難所や住居を供給するためのサービス, 制度, 政策。
		<input type="checkbox"/>	e535	コミュニケーションサービス・制度・政策	情報の伝達を目的とするサービス, 制度, 政策。
		<input type="checkbox"/>	e540	交通サービス・制度・政策	人や物品を移動させることを目的とするサービス, 制度, 政策。
		<input type="checkbox"/>	e550	司法サービス・制度・政策	国の立法や法律に関連するサービス, 制度, 政策。
		<input type="checkbox"/>	e570	社会保障サービス・制度・政策	所得補償を目的としたサービス, 制度, プログラムであって、高齢や貧困, 失業, 健康状態, 障害などの理由によって、一般税収あるいは拠出制度からの基金による公的な支援を必要とする人々に対するもの。
		<input type="checkbox"/>	e575	一般的な社会的支援サービス・制度・政策	買い物や家事, 交通, セルフケア, 他者のケアなどに援助を必要としている人々が、社会においてより十分に機能できるように、支援を提供することを目的としたサービス, 制度, 政策。
		<input type="checkbox"/>	e580	保健サービス・制度・政策	健康上の問題の予防や治療, 医学的リハビリテーションの提供, 健康的なライフスタイルを促進することに関するサービス, 制度, 政策。
		<input type="checkbox"/>	e585	教育と訓練のサービス・制度・政策	知識や学識, 職業的または芸術的な技能の修得, 維持, 向上に関わるサービス, 制度, 政策。(教育プログラムのレベルについての詳細は、1997年11月に制定されたユネスコの国際標準教育分類<International Standard Classification of Education, ISCED-1997>を参照)
<input type="checkbox"/>	e590	労働と雇用のサービス・制度・政策	失業中あるいは別の仕事を探している人々に適した職を見つけたり、すでに雇用されていて昇進を求めている人々を支援したりすることを目的としたサービス, 制度, 政策。		

調査項目以外に、ケアプラン立案時に非常に重要となる生活機能や環境因子があれば記載してください

心不全を持つ高齢者の生活を支援する上で、どのような医療・介護の情報共有体制を整備すればよいか、必要な要素を自由に記載してください